



平成 30 (2018) 年度 大阪府人権総合講座 総合案内 (前期)

1 目 的

人権教育・啓発や相談業務に従事する人たちに必要な知識やスキル等を経験に応じて習得できる講座を、年間を通じて開催します。これにより、人権尊重の社会づくりを推進するために必要な人材を幅広く養成します。

2 概 要

- (1) 対象者は、大阪府内に在住在勤の方で、大阪府、市町村、NPO 団体等、企業、地域等において人権教育・啓発や人権相談に携わる人です。
- (2) 受講される方のニーズや職務経験、スキル等を踏まえて、段階別実施します。
- (3) 人権啓発や人権相談の現場で活躍する人を想定し、人材養成のための 8 つのコースと幅広く人権問題が学べる人権問題科目を設定しています。
- (4) 人材養成コースも含めて 1 科目から受講する「科目選択受講」が可能です。

コースの構成

	名 称	科目数	定員	修了認定	
前期	人材養成コース	①人権担当者入門コース	7	40	-
		②人権ファシリテーター養成コース	12	25	あり
		③人権啓発企画担当者養成コース	11	25	あり
		④人権相談員養成コース	12	40	あり(※1)
	科目選択	人権問題科目	28	60	(※1)
後期	人材養成コース	⑤人権ファシリテータースキルアップコース	6	20	-
		⑥人権コーディネータースキルアップコース	4	20	-
		⑦人権相談員スキルアップコース	12	30	あり(※2)
		⑧人権相談員専門コース	12	30	-
	科目選択	人権問題科目	16	45	(※2)

(※1) 人権相談員養成コースの修了認定を受ける場合は人権問題科目 (前期・28 科目全て) の履修が必要です。

(※2) 人権相談員スキルアップコースの修了認定を受ける場合は人権問題科目 (後期・16 科目全て) の履修が必要です。詳細は後期案内でお知らせします。

3 内 容

(1) 人材養成コース

各コースの詳細については、各コース案内をご覧ください。

※コース内の科目の一部を選択して受講することも可能です。

①人権担当者入門コース

新たに人権担当になった方、新たに相談員になろうとする方を対象に、人権問題の基礎理解、人権行政の基礎等の基本的知識を学んでいただくコースです。

②人権ファシリテーター養成コース

ファシリテーターに必要な基礎知識を身に付けたい方を対象に、職場、学校、地域等で人権学習・人権研修を参加体験型で実施できるよう、視点、行動、スキルの基礎を学んでいただくコースです。

③人権啓発企画担当者養成コース

人権教育・啓発の企画や事業実施を担当する方を対象に、人権問題解決のための事業を企画・立案・実施ができるよう、企画づくりの基礎を学んでいただくコースです。

④人権相談員養成コース

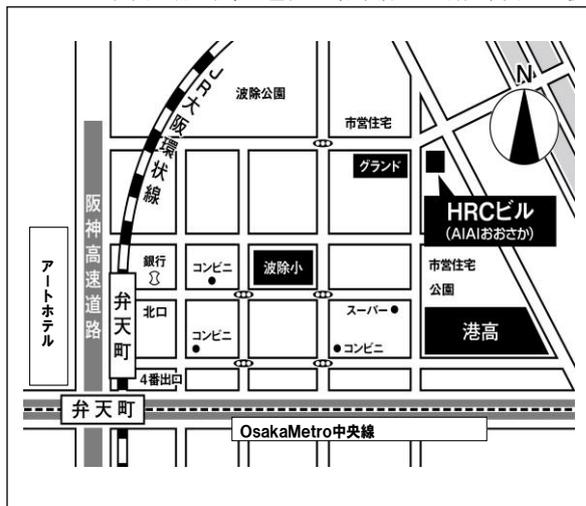
相談業務経験が概ね 1 年以下の相談員を対象に、大阪府における人権相談の現状を学ぶとともに相談援助技術の基礎を学んでいただくコースです。

※人権相談員養成コースの修了認定を受ける場合は人権問題科目 (前期・28 科目全て) の履修が必要です。

(2) 人権問題科目

様々な人権問題を幅広く学ぶことができる科目です。自由に選択して受講が可能です。

- 4 実施期間 平成30(2018)年8月3日(金)～10月9日(火)
- 5 主催 大阪府(実施:一般財団法人大阪府人権協会)
- 6 会場 (1)HRCビル(AIAIおおさか) 大阪市港区波除4-1-37
(2)大阪市浪速区(会場は当該科目の受講者に別途お知らせします)



HRCビル(最寄り駅「弁天町」駅)より北東へ約600m

- ①JR 大阪環状線 北口
(エレベーターは南口のみ設置)
- ②Osaka Metro 4番出口
(エレベーター設置あり)

7 参加・資料代 無料

8 受講申込方法・申込期限

平成30(2018)年7月23日(月)12:00必着

*受講申込書(別紙様式)に必要な事項を記入の上、郵送、Eメール、FAX等でお申込みください。

9 受講者の決定

(1)人材養成コース

①受講希望者が各コースの定員を超えた場合は、コースの一部科目を受講される方よりもコース受講者を優先します。また、コース受講者においても、府及び市町村において人権啓発や人権相談の業務等に従事するコース受講者を優先します。

②上記によってもなお定員を上回る場合は抽選にて決定します。

(2)人権問題科目

先着順とします。ただし、人権相談員養成コースの受講決定者で修了認定を希望される方を優先します。

10 受講通知

(1)受講の可否については、7月27日(金)以降に当協会から通知(郵送)いたします。

(2)受講決定後にやむを得ず受講を辞退される場合は速やかに当協会に連絡してください。

11 履修

出席と受講レポート提出で「履修」となります。

(1)15分以上の遅刻、早退は欠席扱いとします。

ただし、公共交通機関の遅れの場合は延着証明の提出により、30分以内であれば出席扱いとします。

(2)受講レポートの提出期限は厳守してください。

(3)欠席、遅刻、早退等の場合は事前に必ず連絡してください。(FAX、メールでも可)

12 修了認定・修了証書の交付

(1)前期において修了認定を行うコースは、人権ファシリテーター養成、人権啓発企画担当者養成、人権相談員養成の3コースです。2年間(平成30～31年度)での受講が可能です。(次年度申込要)

(2)修了認定に必要な科目は次のとおりです。

・人権ファシリテーター養成コース:12科目

・人権啓発企画担当者養成コース:11科目

・人権相談員養成コース:40科目【人権相談員養成コース12科目と人権問題科目(前期・28科目全て)】

(3)次の①～④の要件を満たし、かつ、「講座企画委員会」において修了認定を受けたコース受講者には、大阪府知事名の修了証書を交付します。修了証書の再発行はできません。

①コース指定の全科目を履修すること。

- ②欠席はコース毎に全科目の概ね1割以内（下記参照）であること。欠席した科目については「特別レポート」（500字以上）を提出することが必要です。特別レポートの提出により履修した扱いにします。
 - ・人権ファシリテーター養成コース：全12科目のうち講義1科目「人権について」が対象
 - ・人権啓発企画担当者養成コース：全11科目のうち講義1科目「人権について」が対象
 - ・人権相談員養成コース：人権相談員養成コース（12科目）+人権問題科目（前期・28科目）の計40科目のうち講義4科目以内が対象
- ③演習科目は全て履修すること。欠席は認めません。
- ④コース指定の全科目を履修した後に、示された課題について作成する「修了レポート」（800字以上）を当協会が指定する期日までに提出すること。

13 科目履修証明書の交付

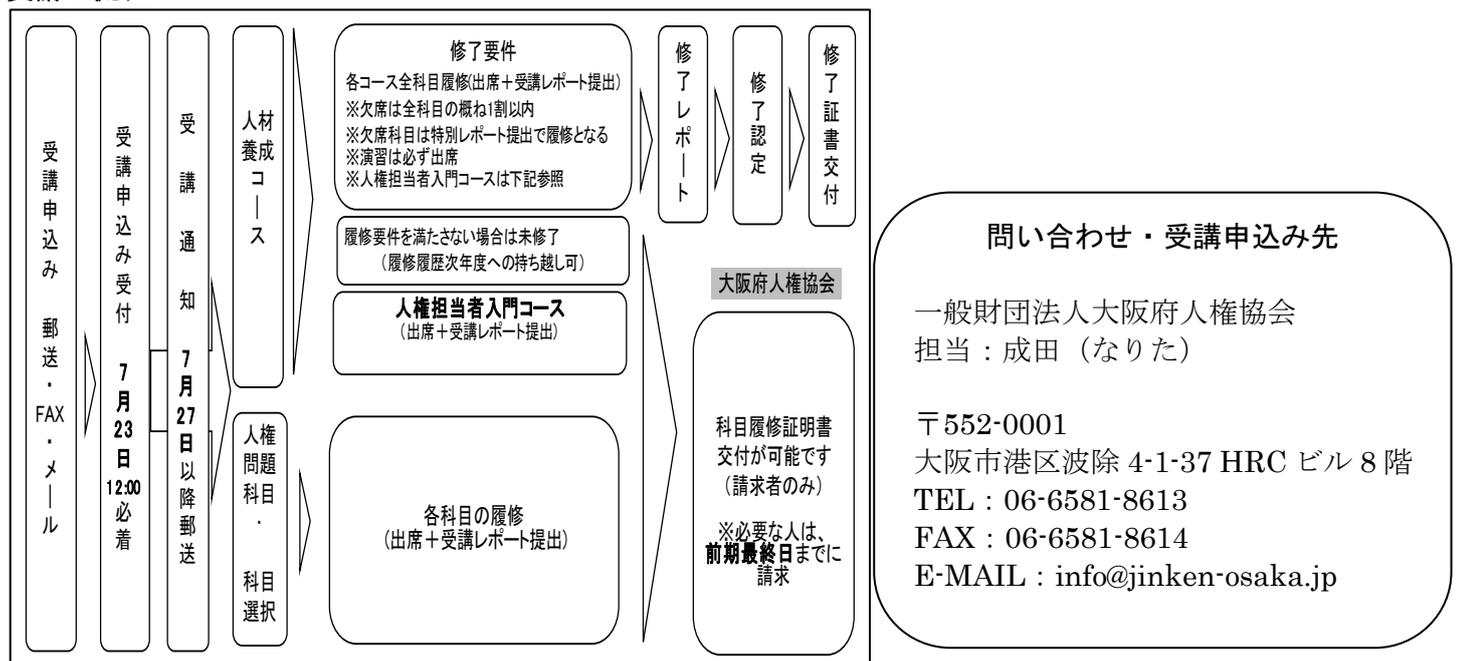
上記12の修了証書の交付対象者以外の方(例：修了認定を行わないコースの受講者や科目選択受講者、修了認定を行うコースの未修了者や修了認定を受けない受講者)で、科目履修証明を希望される方は期日まで(前期講座の最終日)に指定用紙により申請された場合にのみ、履修証明書を交付します。

- ※請求期限を過ぎてからの申請受け付け、再発行はできません。
- ※受講レポートが未提出の方(出席のみの方)に対する履修証明はできません。
- ※科目履修証明書の交付は、当協会代表理事名で行います。

14 その他

- ・受講申込書に記入いただいた個人情報は、本講座の運営のためにのみ使用することとし、適正に管理します。
- ・フィールドワークの日程は、希望曜日を優先しますがご希望に添えない場合もあります。

受講の流れ



＜大阪府人権擁護士資格取得についてのお知らせ＞

大阪府人権擁護士の資格取得には、前期において「人権相談員養成コース」の修了（人権相談員養成コースと人権問題科目（前期）の全科目の履修）が必要です。（後期開講の「人権相談員スキルアップコース」と「人権相談員専門コース」の修了及び履修も必要）

詳しくは、大阪府人権局人権擁護課のHPをご覧ください。
<http://www.pref.osaka.lg.jp/jinken/yougosi/index.html>

※8月3日（金）13時から、講座会場にて「人権擁護士」に関するガイダンスを行います。

大阪府人権擁護士に関するお問い合わせ先：大阪府人権局人権擁護課 TEL06-6210-9283

◆人権担当者入門コース◆

新たに人権担当になった方、新たに相談員になろうとする方を対象に、人権問題の基礎理解、人権行政の基礎等の基本的知識を学んでいただくコースです。

新任の方だけではなく、人権問題解決のため、何をどのように取り組めば良いのか戸惑っている方にもお勧めです。

■実施日時

- ①8月3日（金）
9:15～9:30 開講式
9:30～11:00 (総論)人権について
- ②8月8日（水）A日程
8月9日（木）B日程（A・Bいずれか）
13:30～16:30 フィールドワーク
・フィールドワークは希望曜日を優先しますがご希望に添えない場合もあります。
- ③8月17日（金）
13:00～15:00 人権問題の基礎理解
15:15～16:45 人権行政の基礎

■対象：新たに人権に関する業務の担当になった方
新たに相談員になろうとする方

■定員：40人

■内容：全7科目

- ・人権について（国際的な観点から人権保障を考える）
- ・フィールドワーク（リバティおおさか等）
- ・人権問題の基礎理解、人権行政の基礎

■講師：別ページのカリキュラムをご確認ください

【フィールドワーク概要】

リバティおおさか（大阪人権博物館）は様々な人権課題について学ぶことができる常設展示があり、特別展「絵図と被差別民—都市大坂のコスモロジー」開催中です。施設見学と併せて、「人権・太鼓ロード」（近世以来の皮革加工、太鼓づくりの歴史がある大阪市浪速地区の史跡やモニュメント等が整備されている）等を実際に歩きながら、歴史、産業、暮らし、人権文化のまちづくりについて学びます。

※コース科目の一部を選択して受講することができますが、演習・フィールドワークは、最低半日単位で受講してください。

◆人権ファシリテーター養成コース◆

ファシリテーターに必要な基礎知識を身に付けたい方を対象に、参加体験型プログラムにより、人権学習や人権研修のノウハウを学んでいただきます。

経験が無い方だけでなく、経験者も日頃の取組みを振り返る機会になります。講師からだけでなく、受講者相互の学びあいで、より多くの気づきが生まれます。

■実施日時

- ①8月3日（金）
9:15～9:30 開講式
9:30～11:00 (総論)人権について
- ②8月7日（火）
10:00～16:15 人権ファシリテーターとは
ワークショップ体験
- ③8月28日（火）
9:30～16:45 実習に向けて・実習
ふりかえり

■対象：ファシリテーターに必要な基礎知識を身に付けたい方（経験は問いません）

■定員：25人

■内容：全12科目

- ・人権について（国際的な観点から人権保障を考える）
- ・人権ファシリテーターとしての視点・行動・スキル等基礎的な学習
- ・参加・体験型のプログラム体験
- ・ファシリテーター実習とふりかえり

■講師：別ページのカリキュラムをご確認ください

「人権の視点」を大切にしたファシリテーターをめざします。スモールステップでできることから始めてみましょう！

※コース科目の一部を選択して受講することができますが、演習は最低半日単位で受講してください。

ただし、受講されない科目は欠席扱いとなります。

※8/28の「実習①②③」の受講には、「実習に向けて①②」の受講が必須となります。

◆人権問題科目◆

人権問題をいろいろ学びたい方が、深めたい課題や学んでみたい内容を自由に選択することが可能です。

職場、地域等において多様化する今日の人権問題を学び、人権が尊重される社会をめざしましょう。

人権相談員養成コースの修了認定を受ける場合は人権問題科目（前期・28科目全て）の履修（申込要）が必要です。

次ページ下段につづく→

◆人権啓発企画担当者養成コース◆

「魅力ある人権啓発事業を考えたい」「どうすれば、人権への理解がひろがるの？」など、人権啓発事業の計画・実施に悩んでいる方にお勧めのコースです。

人権啓発の基礎と、企画立案の考え方やアイデア出し、広報等をワークショップで共に学びます。講師からだけでなく、受講者相互の学びあいでさらに良い企画にしていきます。レベルアップした企画づくりができるチャンスです。

■実施日時

- ①8月3日(金)
9:15～9:30 開講式
9:30～11:00 (総論)人権について
- ②8月10日(金)
10:00～16:15 事業企画の基礎
企画書にチャレンジ
- ③8月20日(月)
10:00～16:15 広報の基礎・発表
ふりかえり

■対象：人権教育・啓発の企画や事業実施を担当する方

■定員：25人

■内容：全11科目

- ・人権について(国際的な観点から人権保障を考える)
- ・人権力を高める企画づくり
- ・啓発ツールにもなる広報づくり
- ・企画書作成と講評

■講師：別ページのカリキュラムをご確認ください

参加者同士であれこれ意見を出し合いながら、ひとりでは考えられなかったイメージ・アイディアなどをもち帰り、事業企画をレベルアップし、充実した事業にしていきたいと思います。

※コース科目の一部を選択して受講することができますが、演習は最低半日単位で受講してください。ただし、受講されない科目は欠席扱いとなります。

◆人権相談員養成コース◆

相談業務経験が概ね1年以下の相談員を対象に、人権相談の状況や法律や制度、相談援助技術の基礎を学んでいただくコースです。

人権相談員養成コースの修了認定を受ける場合は人権問題科目(前期・28科目全て)の履修(申込要)が必要です。

■実施日時

- ①8月3日(金)
9:15～9:30 開講式
9:30～11:00 (総論)人権について
11:15～16:45 人権相談の現状と相談の基本
個人情報保護と共有
生活保護制度
- ②8月16日(木)
9:30～16:45 「雇用・労働」
「障がい者総合支援制度」
対人援助の基本姿勢
- ③9月11日(火)
9:30～16:45 「介護保険制度」・「年金」
傾聴・コミュニケーション

■対象：相談業務経験が概ね1年以下の相談員

■定員：40人

■内容：全12科目

- ・人権について(国際的な観点から人権保障を考える)
- ・相談援助技術の基礎
- ・各種法律・制度

■講師：別ページのカリキュラムをご確認ください

人権相談、就労相談、女性相談…相談を受ける対象者は違っても相談の基本は同じです。より良い相談ができるように、基本を学びます。

※コース科目の一部を選択して受講することができますが、8/16「対人援助の基本姿勢①②」と「傾聴・コミュニケーション①②」は各日とも①②を合わせて受講してください。

■実施日時：8月21日(火)、8月29日(水)、9月7日(金)、9月20日(木)
9月28日(金)、10月1日(月)、10月9日(火)
(1限)9:30～11:00、(2限)11:15～12:45、(3限)13:30～15:00、(4限)15:15～16:45

■対象：どなたでも(人権相談員養成コースの修了認定を受ける方は必須科目です)

■定員：60人

■内容：28科目

女性、子ども、高齢者、障がい者、外国人の人権、同和問題、インターネットにおける人権課題など、さまざまな人権問題が学べます。(カリキュラム、講師は別ページにてご確認ください)

平成30(2018)年度 大阪府人権総合講座(前期) [人材養成コース] カリキュラム

複数のコース、コースと人権問題科目、コース内一部の科目など選択自由!!

No	実施日	時間	形式	科目名	講師名 (敬称略)	所属	会場	人材養成コース				
								担当者 入門	ファシリ テーター	啓発企画担 当者	相談員	
-		9:15~9:30	-	開講式・オリエンテーション	事務局		HRC	コース受講者はできるだけ参加				
1	8月3日 (金) 受付8:45~	9:30~11:00	講義	(総論)人権について 国際的な観点から人権保障を考える	中井 伊都子	甲南大学法学部	HRC	○	○	○	○	
2		11:15~12:45	講義	人権相談の現状と相談の基本 人権相談のてびきと相談の集約から	上田 大造	(一財)大阪府人権協会	HRC				○	
3		13:30~15:00	講義	個人情報の保護と共有 個人情報の保護及び相談事業による情報の共有	川上 確	弁護士	HRC				○	
4		15:15~16:45	講義	生活保護制度 生活保護制度の概要について	佐光 健	大阪人間科学大学人間科学部 社会福祉学科	HRC				○	
5	8月7日 (火) 受付9:45~		演習	人権ファシリテーターとは①	北野 真由美	(特活)えんばわめんと堺/ES	HRC	○				
6			演習	人権ファシリテーターとは②			HRC	○				
7		10:00~16:15	演習	ワークショップ体験①			HRC	○				
8			演習	ワークショップ体験②			HRC	○				
9			演習	ワークショップ体験③			HRC	○				
10	8月8日 (水) 受付13:15~	13:30~16:30	FW	大阪人権博物館(リハティおおさか)の見学 「人権・太鼓ロード」等のフィールドワーク	ガイドボランティア	(公財)大阪人権博物館	リハ ティお おさか	A班				
11			FW		太田 恭治	あとりえ西濱	A班					
12			FW		太田 恭治	あとりえ西濱	A班					
13	8月9日 (木) 受付13:15~	13:30~16:30	FW	大阪人権博物館(リハティおおさか)の見学 「人権・太鼓ロード」等のフィールドワーク	ガイドボランティア	(公財)大阪人権博物館	リハ ティお おさか	B班				
14			FW		太田 恭治	あとりえ西濱	B班					
15			FW		太田 恭治	あとりえ西濱	B班					
16	8月10日 (金) 受付9:45~		演習	事業企画の基礎①	遠矢 家永子	(特活)SEAN	HRC			○		
17			演習	事業企画の基礎②			HRC				○	
18		10:00~16:15	演習	事業企画の基礎③			HRC				○	
19			演習	企画書にチャレンジ①			HRC				○	
20			演習	企画書にチャレンジ②			HRC				○	
21	8月16日 (木) 受付9:15~	9:30~11:00	講義	各種制度・法律「雇用・労働」 労働基準法と雇用保険制度の概要について	職員	大阪労働局労働基準監督部及び 大阪労働局職業安定部	HRC				○	
22		11:15~12:45	講義	各種制度・法律「障がい者総合支援制度」 制度の概要について	尾崎 剛志	湊川短期大学人間生活学科	HRC				○	
23		13:30~16:45	講義	対人援助の基本姿勢① 対人援助における価値を学ぶ	狭間 香代子	関西大学人間健康学部 人間健康学科	HRC				○	
24			講義	対人援助の基本姿勢② 対人援助における価値を学ぶ			HRC					○
25	8月17日 (金) 受付12:45~	13:00~15:00	演習	人権問題の基礎理解①	柴原 浩嗣	(一財)大阪府人権協会	HRC	○				
26			演習	人権問題の基礎理解②			HRC	○				
27		15:15~16:45	講義	人権行政の基礎			村井 茂	(一財)大阪府人権協会	HRC	○		
28	8月20日 (月) 受付9:45~		演習	広報の基礎①	遠矢 家永子	(特活)SEAN	HRC			○		
29			演習	広報の基礎②			HRC				○	
30		10:00~16:15	演習	発表①			HRC				○	
31			演習	発表②			HRC				○	
32			演習	ふりかえり			HRC				○	
33			演習	ふりかえり			HRC				○	
34	8月28日 (火) 受付9:15~		演習	実習に向けて①	北野 真由美	(特活)えんばわめんと堺/ES	HRC	○				
35			演習	実習に向けて②			HRC	○				
36		9:30~16:45	演習	実習①			HRC	○				
37			演習	実習②			HRC	○				
38			演習	実習③			HRC	○				
39			演習	ふりかえり			HRC	○				
39	9月11日 (火) 受付9:15~	9:30~11:00	講義	各種制度・法律「介護保険制度」 制度の概要について	清水 弥生	神戸女子大学健康福祉学部 社会福祉学科	HRC				○	
40		11:15~12:45	講義	各種制度・法律「年金」 公的年金制度の概要について	今村 世津子	特定社会保険労務士	HRC				○	
41		13:30~16:45	講義	傾聴・コミュニケーション① 傾聴・コミュニケーション技術を演習を交えて学ぶ	重野 勉	(福)ポポロの会	HRC				○	
42			講義	傾聴・コミュニケーション② 傾聴・コミュニケーション技術を演習を交えて学ぶ			HRC					○
人材養成コース 指定科目数 合計								7	12	11	12	

※担当者入門コース全10科目のうち受講者はAかB日程を選択するため7科目が指定科目と異なります

※8月3日(金)13時から、
講座会場にて「大阪府人権擁護士」に
関するガイダンスを行います。

※人権相談員養成コースの修了認定を受
ける場合は人権相談員養成コースと併せ
て人権問題科目(前期)の申込(履修)も
必要です。
(次ページ参照)



平成30(2018)年度 大阪府人権総合講座(前期) [人権問題科目] カリキュラム

1科目から自由に選択が可能です

※人権相談員養成コースの修了認定を受ける場合は、人権相談員養成コースと併せて人権問題科目(前期)の全科目の履修が必要です。

No	実施日	時間	形式	科目名	講師名 (敬称略)	所属	会場
11	8月21日 (火)	9:30~11:00	講義	女性の人権課題 相談現場からみえる女性の人権について	宮本 由起代	(特活)心のサポート・ステーション	HRC
		11:15~12:45	講義	障害者差別解消法 法律の概要及び大阪府の取り組みから	関川 芳孝	大阪府立大学地域保健学域教育福祉学類	HRC
		13:30~15:00	講義	インターネット等における人権課題 インターネット等での人権侵害の現状と課題	世利 桃枝	(特活)ニューメディア人権機構	HRC
		受付9:15~ 15:15~16:45	講義	ひとり親家庭の人権課題 ひとり親家庭の現状と課題	神原 文子	神戸学院大学現代社会学部現代社会学科	HRC
12	8月29日 (水)	9:30~11:00	講義	HIV陽性者の人権課題 HIV、AIDS等の現状と課題	白阪 琢磨	(独)国立病院機構大阪医療センター	HRC
		11:15~12:45	講義	SNSにおける人権課題 スマートフォンでのネットトラブル等子どもの支援を中心に	石川 千明	(一社)ソーシャルメディア研究会	HRC
		13:30~15:00	講義	LGBT/性的マイノリティと人権 取り巻く社会状況について	東 優子	大阪府立大学地域保健学域教育福祉学類	HRC
		受付9:15~ 15:15~16:45	講義	ひきこもりの方への相談支援 「ひきこもり」の現状と課題	漆葉 成彦	佛教大学保健医療技術学部	HRC
13	9月7日 (金)	9:30~11:00	講義	障がい者の人権課題(知的障がい) 知的障がい者を取り巻く状況等について	小尾 隆一	(福)大阪手をつなぐ育成会	HRC
		11:15~12:45	講義	外国人の人権課題 多文化共生への道のり~今、気づき考えて欲しいこと~	朴 洋幸	(一財)八尾市人権協会	HRC
		13:30~15:00	講義	在日韓国・朝鮮人の人権課題 在日コリアン青年のアイデンティティを中心に	李 明哲	在日コリアン青年連合(KEY)	HRC
		受付9:15~ 15:15~16:45	講義	認知症の理解(認知症サポーター養成講座を兼ねて 実施)認知症の基礎知識や接し方等について	職員	大阪府福祉部高齢介護室介護支援課	HRC
14	9月20日 (木)	9:30~11:00	講義	障がい者の人権課題(発達障がい) 発達障がい者を取り巻く状況等について	松上 利男	(福)北摂杉の子会 大阪府発達障がい者支援センター	HRC
		11:15~12:45	講義	セクシュアルハラスメント・パワーハラスメント ハラスメントの構造や現状について	加藤 伊都子	(有)フェミニストカウンセリング堺	HRC
		13:30~15:00	講義	同和問題について 同和問題の基本的認識	田村 賢一	(一財)大阪府人権協会	HRC
		受付9:15~ 15:15~16:45	講義	メディア・リテラシー 人権の視点でメディアを読み解く	西村 寿子	(特活)FCTメディア・リテラシー研究所	HRC
15	9月28日 (金)	9:30~11:00	講義	ヘイトスピーチ解消法 解消法施行と現状、今後の課題について	文 公輝	(特活)多民族共生人権教育センター	HRC
		11:15~12:45	講義	高齢者の人権課題 高齢者と家族をめぐる権利擁護の視点	水上 然	神戸学院大学総合リハビリテーション学部 社会リハビリテーション学科	HRC
		13:30~15:00	講義	障がい者の人権課題(精神障がい) 精神障がい者を取り巻く状況等について	石田 晋司 片岡 由加里	四天王寺大学人文社会部人間福祉学科 (福)精神障害者社会復帰促進協会	HRC
		受付9:15~ 15:15~16:45	講義	刑期を終えて出所した人への支援 ~地域で支える更生保護の仕組みについて~	高橋 昌子	弁護士	HRC
16	10月1日 (月)	9:30~11:00	講義	多重債務について 多重債務問題の現状と課題について	木村 達也	弁護士	HRC
		11:15~12:45	講義	依存症について 依存症の基礎理解と回復へのアプローチ	西川 京子	新阿武山クリニック	HRC
		13:30~15:00	講義	犯罪被害者の人権課題 犯罪被害者の救済の取り組みについて	高井 嘉久	(特活)大阪被害者支援アドボカシーセンター	HRC
		受付9:15~ 15:15~16:45	講義	障がい者の人権課題(身体障がい) 身体障がい者を取り巻く状況等について	姜 博久	(特活)障害者自立生活センター・スクラム	HRC
17	10月9日 (火)	9:30~11:00	講義	子どもの人権と権利 子どもの権利の成り立ちから今日的課題	吉永 省三	(公社)子ども情報研究センター	HRC
		11:15~12:45	講義	部落差別解消法 教育・啓発の観点から	上杉 孝實	元 京都大学	HRC
		13:30~15:00	講義	子どもの貧困 子どもの貧困問題を考える	徳丸 ゆき子	(特活)CPAO	HRC
		受付9:15~ 15:15~16:45	講義	ハンセン病問題 ハンセン病回復者・家族の現状と課題について	原田 恵子 会員	ハンセン病回復者支援センター及び ハンセン病関西退所者原告団いちろうの会	HRC

様式

平成30(2018)年度 大阪府人権総合講座 (前期)

申込日 年 月 日

受講申込書

1. 申込者氏名・連絡先等

ふりがな 氏名			所属先	
担当業務			人権相談・啓発 関連事業担当年数	年
連絡先	住所(1 所属先・2 自宅) 該当数字に○印	〒		
	TEL		e-mail	
	FAX			

2. 申し込み

複数のコース、コースと人権問題科目、コース内一部の科目など組合せ・選択自由!!

(1) 人材養成コース ○をつけてください

人材養成コース		修了認定
① 人権担当者入門	A日程	ありません
	B日程	
	どちらでも	
② 人権ファシリテーター養成		() 希望する・() 希望しない
③ 人権啓発企画担当者養成		() 希望する・() 希望しない
④ 人権相談員養成 (※1)		() 希望する・() 希望しない

(※1) 人権相談員養成コースで修了認定を希望する場合は併せて人権問題科目(前期・28科目全て)の申込も必要です。②の人権問題科目全科目にも○を記入してください。

(2) 人権問題科目等 ○をつけてください

() 人権問題科目 全て受講希望 (28科目) 各科目名の記入は不要です。

() 一部の科目を申し込み(計)科目 下記に受講希望の科目名を記入してください。

人材養成コースの一部科目を受講希望の場合も下記に記入してください。

科目名		科目名	
1		6	
2		7	
3		8	
4		9	
5		10	

※書ききれない場合、上記様式に従って記載したものを添付してください。

3. 受講申込のきっかけや学びたい事(必ず記入してください)

人権担当者入門 コースの方	
人権ファシリテーター 養成コースの方	
人権啓発企画担当者 養成コースの方	
人権相談員 養成コースの方	

人権問題科目・一部の 科目選択の方	
----------------------	--

4. その他要望や配慮が必要なこと等がございましたら記入してください。

--